



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月26日

上場会社名 株式会社椿本チエイン 上場取引所 東
 コード番号 6371 URL <https://www.tsubakimoto.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 隆利
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 境 直茂 (TEL) 06-6441-0054
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	66,455	7.3	4,089	5.4	6,058	10.3	6,383	98.1
2024年3月期第1四半期	61,946	6.9	3,878	△10.4	5,493	1.7	3,222	△14.1

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 10,899百万円(△19.2%) 2024年3月期第1四半期 13,496百万円(9.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	178.82	—
2024年3月期第1四半期	87.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	392,070	265,100	67.0
2024年3月期	391,298	260,559	66.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 262,819百万円 2024年3月期 258,400百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	60.00	—	100.00	160.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	99.00	—	47.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2025年3月期(予想) 1株当たり期末配当金について

当社は2024年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行う予定です。2025年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、1株当たり年間配当金合計は「—」としております。なお、株式分割を考慮しない場合の2025年3月期予想の1株当たり期末配当金は141円、1株当たり年間配当金は240円、配当性向は38.3%となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	136,000	5.6	9,400	9.0	10,000	△3.5	9,000	23.3	252.64
通期	280,000	4.9	23,000	8.2	24,000	2.3	22,000	18.6	208.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2025年3月期の通期業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式分割の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	37,081,393株	2024年3月期	37,081,393株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,697,808株	2024年3月期	1,228,449株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	35,696,329株	2024年3月期1Q	36,935,540株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、今後の当社グループを取り巻く経営環境の変化、市場の動向、為替の変動などにより、予想数値と異なる場合があります。また、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

(株式分割後の配当及び業績予想について)

当社は2024年5月14日開催の取締役会において、株式分割について決議し、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施することとしております。これに伴い、株式分割考慮前に換算した2025年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

1. 2025年3月期の配当予想

1株当たり配当金 第2四半期末 99円(注1) 期末 141円(注2)

2025年3月期の1株当たり年間配当金(株式分割考慮前)は240円となります。

2. 2025年3月期の通期の連結業績予想 1株当たりの当期純利益 期末 626円57銭

(注1) 第2四半期末の配当は、株式分割実施前の株式数に対して支払われます。

(注2) 株式分割考慮前に換算した配当額であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	P. 3
(3) 当四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの概況	P. 4
(4) 今後の見通し	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等の注記)	P. 11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日～6月30日)における世界経済は、中国経済が不動産不況の長期化により低迷しているものの、米国経済が良好な雇用情勢や所得環境を背景に堅調さを維持したほか、欧州経済も個人消費を中心に持ち直しの兆しが現れるなど、緩やかながらも回復基調で推移しました。

一方で、国内景気は、円安に伴うコスト負担の高まりや物価上昇による個人消費の落ち込みを背景とした内需の低迷により改善が進まず、横ばいでの推移にとどまりました。

先行きにつきましては、海外経済は米欧における金融引き締めによる需要抑制の顕在化や、中東を中心とする地政学リスクのさらなる悪化などの下振れリスクを内包しながらも、回復基調を維持するものと見込んでおります。

日本経済については、インバウンド需要の伸長や、人手不足対応等を背景とした設備投資の拡大による持ち直しが期待されるものの、実質賃金の伸び悩みによる個人消費の低迷長期化など懸念要素も多く、不透明な状況で推移するものと予想しております。

このような状況のもと、当社グループは引き続き「中期経営計画2025」の到達点を見据え、資本コストを意識した各種施策を展開するとともに、モノづくりの強化や既存事業の収益力強化、持続的成長につながる新事業開発の推進等に注力してまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の受注高は664億86百万円(前年同期比2.6%増)、売上高は664億55百万円(同7.3%増)となりました。

損益につきましては、営業利益は40億89百万円(同5.4%増)、経常利益は60億58百万円(同10.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は63億83百万円(同98.1%増)となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

[チェーン]

チェーンにつきましては、日本、中国において販売が増加したほか、為替が全面的な円安となったことなどにより、前年同期比で増収となりました。

受注高は226億87百万円(前年同期比4.7%増)、売上高は236億60百万円(同2.7%増)となりましたが、原材料価格や人件費の上昇などにより、営業利益は38億49百万円(同5.4%減)となりました。

[モーションコントロール]

モーションコントロールにつきましては、日本において販売が増加しましたが、その他の地域で販売が伸び悩んだことなどにより、前年同期比で若干の増収にとどまりました。

受注高は54億97百万円(前年同期比7.5%増)、売上高は53億91百万円(同1.5%増)となりましたが、部品価格や人件費の上昇などにより、営業利益は3百万円(同98.2%減)となりました。

[モビリティ]

モビリティにつきましては、米州、欧州、韓国の拠点において自動車エンジン用タイミングチェーンシステムなどの販売が増加したことなどにより、前年同期比で増収となりました。

受注高は219億1百万円(前年同期比9.2%増)、売上高は218億79百万円(同11.7%増)、営業利益は15億18百万円(同10.4%増)となりました。

[マテハン]

マテハンにつきましては、日本国内におけるライフサイエンス分野向けシステムの販売が減少しましたが、日本国内において粉粒体搬送設備の販売が増加したほか、米州における自動車業界向けシステムならびに金属切屑搬送・クーラント処理装置の販売が増加したことなどにより、前年同期比で増収となりました。

受注高は158億24百万円（前年同期比8.4%減）、売上高は149億42百万円（同12.2%増）となりましたが、日本国内における大口案件の減少に伴う採算性の悪化が続いていることなどにより、5億58百万円の営業損失（前年同期は12億8百万円の営業損失）となりました。

[その他]

受注高は5億75百万円（前年同期比14.5%減）、売上高は5億82百万円（同16.1%減）、損益につきましては1億97百万円の営業損失（前年同期は2億22百万円の営業損失）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して7億72百万円増加し、3,920億70百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が22億38百万円減少した一方で、仕掛品の増加などにより棚卸資産が30億91百万円増加したこと、受取手形、売掛金及び契約資産が7億13百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末と比較して21億円増加し、2,079億54百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が13億38百万円、無形固定資産が2億57百万円増加した一方で、保有株式の売却などにより投資有価証券が32億73百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末と比較して13億28百万円減少し、1,841億16百万円となりました。

(負債)

負債は、未払金の増加などによりその他の流動負債が22億89百万円増加した一方で、賞与引当金が24億39百万円減少したこと、借入金が18億60百万円減少したこと、未払法人税等が12億1百万円減少したこと、繰延税金負債の減少などによりその他の固定負債が3億94百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末と比較して37億67百万円減少し、1,269億70百万円となりました。

(純資産)

純資産は、取得などにより自己株式が27億73百万円増加（純資産は減少）したこと、保有株式の売却などによりその他有価証券評価差額金が25億39百万円減少した一方で、為替の変動により為替換算調整勘定が69億63百万円増加したこと、利益剰余金が27億97百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末と比較して45億40百万円増加の2,651億円となり、自己資本比率は67.0%となりました。

(3) 当四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの概況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して26億62百万円減少し、719億93百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は40億56百万円(前年同期は90億80百万円の増加)となりました。これは、投資有価証券売却益を27億81百万円計上したこと、法人税等の支払のために25億50百万円支出したこと、仕入債務が19億44百万円減少したこと、棚卸資産が9億47百万円増加(キャッシュ・フローは減少)した一方で、税金等調整前四半期純利益を88億40百万円計上したこと、減価償却費を34億64百万円計上したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は6億27百万円(前年同期は35億85百万円の減少)となりました。これは、投資有価証券の売却による29億87百万円の収入があった一方で、固定資産の取得のために25億50百万円支出したこと、関係会社株式の取得のために6億44百万円支出したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は85億15百万円(前年同期は37億48百万円の減少)となりました。これは、配当金の支払のために35億85百万円支出したこと、自己株式の取得のために27億73百万円支出したこと、借入金が19億35百万円減少したことなどによるものであります。

(4) 今後の見通し

2025年3月期(2024年度)の主な為替レートにつきましては、足元の為替状況を考慮し、2024年5月14日公表レートから見直しを実施いたしました。見直し後の為替レートは、1米ドル=150円、1ユーロ=160円となります。

なお、2025年3月期の第2四半期(累計)および通期の連結業績予想につきましては、足元の受注状況を鑑み、2024年5月14日公表の業績予想を据え置きます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	77,321	75,082
受取手形、売掛金及び契約資産	47,095	47,808
電子記録債権	20,255	20,443
有価証券	603	754
商品及び製品	26,217	27,582
仕掛品	16,959	18,662
原材料及び貯蔵品	14,980	15,004
その他	3,359	3,616
貸倒引当金	△938	△1,000
流動資産合計	205,853	207,954
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	34,534	34,914
機械装置及び運搬具（純額）	35,888	36,092
工具、器具及び備品（純額）	4,373	4,501
土地	38,533	38,708
建設仮勘定	5,612	6,063
有形固定資産合計	118,942	120,280
無形固定資産		
のれん	1,216	1,242
その他	7,688	7,919
無形固定資産合計	8,904	9,161
投資その他の資産		
投資有価証券	47,052	43,779
退職給付に係る資産	298	309
その他	10,354	10,691
貸倒引当金	△106	△106
投資その他の資産合計	57,598	54,674
固定資産合計	185,444	184,116
資産合計	391,298	392,070

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,592	18,440
電子記録債務	14,699	14,360
短期借入金	4,183	4,271
1年内返済予定の長期借入金	5,801	3,173
未払法人税等	2,906	1,704
賞与引当金	6,133	3,693
工事損失引当金	179	156
株主優待引当金	46	20
営業外電子記録債務	2,809	2,946
その他	22,148	24,437
流動負債合計	77,499	73,205
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	3,728	4,406
役員退職慰労引当金	144	150
退職給付に係る負債	12,497	12,725
資産除去債務	600	609
その他	21,267	20,873
固定負債合計	53,238	53,765
負債合計	130,738	126,970
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,076	17,076
資本剰余金	12,582	12,582
利益剰余金	185,285	188,083
自己株式	△4,375	△7,149
株主資本合計	210,568	210,593
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,667	23,127
繰延ヘッジ損益	△61	△89
土地再評価差額金	△10,597	△10,597
為替換算調整勘定	31,991	38,955
退職給付に係る調整累計額	831	829
その他の包括利益累計額合計	47,831	52,226
非支配株主持分	2,159	2,280
純資産合計	260,559	265,100
負債純資産合計	391,298	392,070

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	61,946	66,455
売上原価	43,647	47,249
売上総利益	18,299	19,205
販売費及び一般管理費	14,420	15,116
営業利益	3,878	4,089
営業外収益		
受取利息	184	360
受取配当金	806	977
為替差益	516	825
受取和解金	620	—
その他	211	194
営業外収益合計	2,338	2,356
営業外費用		
支払利息	64	50
デリバティブ評価損	504	192
その他	153	143
営業外費用合計	723	387
経常利益	5,493	6,058
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,781
特別利益合計	—	2,781
特別損失		
投資有価証券評価損	502	—
特別損失合計	502	—
税金等調整前四半期純利益	4,990	8,840
法人税、住民税及び事業税	1,189	1,862
法人税等調整額	581	576
法人税等合計	1,770	2,438
四半期純利益	3,220	6,401
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,222	6,383

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	3,220	6,401
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,464	△2,539
繰延ヘッジ損益	△58	△27
為替換算調整勘定	6,838	7,046
退職給付に係る調整額	20	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	11	19
その他の包括利益合計	10,275	4,497
四半期包括利益	13,496	10,899
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,454	10,778
非支配株主に係る四半期包括利益	41	121

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,990	8,840
減価償却費	3,250	3,464
のれん償却額	43	49
固定資産除売却損益 (△は益)	4	△6
投資有価証券評価損益 (△は益)	502	—
関係会社株式評価損	41	67
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△2,781
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△101	9
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	135	135
売上債権の増減額 (△は増加)	4,685	1,385
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,373	△947
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,501	△1,944
その他	△1,037	△2,922
小計	9,640	5,349
利息及び配当金の受取額	1,051	1,302
利息の支払額	△68	△44
法人税等の支払額	△1,543	△2,550
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,080	4,056
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△679	△1,352
定期預金の払戻による収入	193	879
投資有価証券の取得による支出	△609	△7
投資有価証券の売却による収入	—	2,987
関係会社株式の取得による支出	—	△644
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	3	△0
長期貸付けによる支出	△5	△4
長期貸付金の回収による収入	4	4
固定資産の取得による支出	△2,514	△2,550
固定資産の売却による収入	22	60
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,585	△627
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	249	△2
長期借入れによる収入	—	2,150
長期借入金の返済による支出	△145	△4,083
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△161	△220
配当金の支払額	△2,593	△3,585
自己株式の取得による支出	△1,099	△2,773
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,748	△8,515
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,247	2,423
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,993	△2,662
現金及び現金同等物の期首残高	56,978	74,655
現金及び現金同等物の四半期末残高	60,971	71,993

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式469,000株の取得を行っております。この取得等により、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が27億73百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が71億49百万円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	チェーン	モーション コント ロール	モビリ テイ	マテハン	計				
売上高									
外部顧客への売上高	23,033	5,310	19,592	13,315	61,252	694	61,946	—	61,946
セグメント間の内部 売上高又は振替高	482	132	3	7	626	167	793	△793	—
計	23,516	5,442	19,595	13,322	61,878	862	62,740	△793	61,946
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	4,068	171	1,375	△1,208	4,407	△222	4,184	△306	3,878

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業、新規事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△306百万円には、セグメント間取引消去△1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△304百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	チェーン	モーション コント ロール	モビリ テイ	マテハン	計				
売上高									
外部顧客への売上高	23,660	5,391	21,879	14,942	65,873	582	66,455	—	66,455
セグメント間の内部 売上高又は振替高	415	104	4	18	542	195	738	△738	—
計	24,076	5,495	21,883	14,961	66,416	777	67,194	△738	66,455
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	3,849	3	1,518	△558	4,813	△197	4,615	△526	4,089

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業、新規事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△526百万円には、セグメント間取引消去11百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△538百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。